

金融庁・FDUA 主催「第4回金融データコンペ」の金庫内表彰式を開催 ～ 金融機関最多の役職員49名が参加し、成績上位10名を表彰 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 福岡 寛）は、金融庁および一般社団法人 金融データ活用推進協会（以下、「FDUA（注1）」とする）主催する第4回「金融データ活用チャレンジ」に金融機関最多の役職員49名が参加し、8月6日（木）、金庫内の成績上位10名に対するFDUA賞の表彰式を開催しました。

第4回の本コンペは、架空の企業データをもとに生成AIを活用して課題企業10社の現状や課題を分析し、提案書の巧拙を競う内容で、907名が参加する金融業界最大のデータ分析コンペティションとなりました（注2）。

当金庫はFDUAが主催する金融データコンペに4年連続参加し、金庫内表彰式を開催しています。

今後も、お取引先への課題解決への提案力を高めるために、DX認定で掲げる戦略に基づき本コンペへの参加などデジタル人材の育成にも積極的に取り組み、地域に必要とされる金融サービスの提供に努めてまいります。

（注1）FDUAは、ミッションに「金融データで人と組織の可能性をアップデートしよう」を掲げ、「組織」「人材育成」「技術」の金融実務に関するノウハウを共有し、個人・企業・業界のアップデートを目指して設立された団体です。

（注2）参考URL https://www.fdua.org/news/20260306_1

記

1. 第4回「金融データ活用チャレンジ」の概要

- （1）開催期間 令和8年1月14日（水）～2月11日（水・祝）
- （2）テーマ 生成AIで実現する経営支援～提案書作成チャレンジ～
- （3）主 催 金融庁、一般社団法人 金融データ活用推進協会（FDUA）



左からFDUA 田中顧問、岡田代表理事、
庫内1位の谷村融資統括部課長、高橋会長、福岡理事長



成績上位10名の役職員との記念撮影

以 上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

